

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県において 11 月 12 日時点で報告された新型コロナウイルス感染者は 5,408 人となりました。依然として散発的な発生が続いているため、県民の皆様には引き続き感染回避行動の徹底をお願いします。少しでも体調不良がある場合は、あらかじめ、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター (089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ⇨



発生動向の概況

手足口病の定点当たり報告数は、第 43 週 2.6 人、第 44 週 2.6 人と横ばいに推移していますが、西条保健所では急増しています。その他の地域でも、中予保健所で多発しているほか、松山市保健所でも多い状況であり、引き続き県内全域で注意が必要です。この感染症は乳幼児を中心に流行し、患者の鼻やのどの分泌物のほか、便、水疱内容物などによって感染が広がります。感染予防のため、液体せっけんと流水での手洗いを励行するとともに、タオルやコップの共用は避けましょう。

日本紅斑熱の届出が 2 例(松山市保健所管内在住 2 例)ありました。この疾患はマダニが媒介する感染症です。野山や畑、草むらなどに入る場合は、肌が露出しない服装を心がけ、マダニに効果のある防虫スプレー(ディート含有)を使用するなどマダニに咬まれないよう十分注意しましょう。咬まれてしまった場合は、引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科等)を受診し処置してもらいましょう。早期に適切な治療を受けることが極めて重要ですので、発熱、消化器症状、発疹などの症状が出たら、速やかに医療機関を受診しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二 類 感 染 症： 結核 2 例
- 四 類 感 染 症： 日本紅斑熱 2 例 (10 歳未満男性、80 歳代男性)
- 五 類 感 染 症： カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 4 例 (60 歳代男性、70 歳代男性、70 歳代女性、90 歳代女性)
- 水痘(入院例) 1 例 (50 歳代男性)
- 梅毒 1 例 (20 歳代女性 2021 年県内累計 61 例) 百日咳 1 例 (40 歳代女性)
- 新型インフルエンザ等感染症： 新型コロナウイルス感染症 58 例

*その他、新型コロナウイルス感染症の届出が第 35 週に 1 例、第 36 週に 4 例、第 38 週に 2 例、第 39 週に 1 例、第 40 週に 3 例、第 41 週に 2 例、第 42 週に 2 例ありました。

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 1.1	横ばい。西条保健所で急増。
感染性胃腸炎	➡ 4.4	横ばい。
手足口病	➡ 2.6	横ばい。西条保健所で急増。中予保健所で多発、松山市保健所で多い。

解析評価委員のコメントから

- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎： [東予] 西条市で少し増加しています。 [中予] 減少しています。
[南予] 発生はありません。
- 感染性胃腸炎： [東予] 重症は少ないですが、まだみられています。
[中予] 横ばいです。 [南予] 多数発生しており増加傾向です。
- 手足口病： [東予] 西条市で少し増加してきました。発疹が多く高熱がでるものが多いです。
[中予] 横ばいです。 [南予] 多数発生しています。前週よりやや少なくなっています。

過去 30 週の動向 (—○— : 過去 30 週の動向、—●— : 過去 10 年の平均)

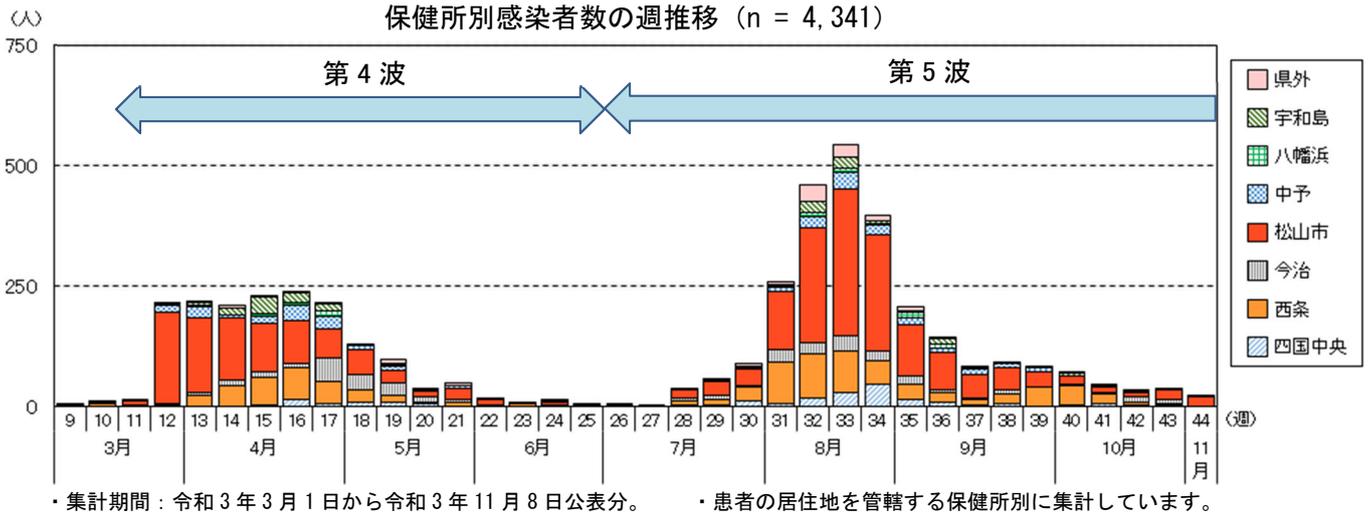


(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

- 愛媛県における新型コロナウイルス感染症の発生状況 - 令和3年11月8日現在

第5波では7月中旬から感染者数が増加し、8月中旬（第33週）に週当たり544人とピークを迎えました。第5波の感染者数は2,651人で、第4波（1,673人）より1.6倍多く報告されています。地域別にみると、松山市保健所が1,378人（52%）と多くを占め、次いで西条保健所が557人（21%）、今治保健所が178人（7%）となっています。年齢別にみると20歳代が681人（26%）と最も多く、20～40歳代が1,561人（59%）を占めています。また、第5波では20歳未満が587人（22%）と第4波（152人（9%））に比べ若年層の感染者が多くみられました。

最近の週当たり感染者数は、第43週36人、第44週23人で、松山市を中心に散発的な発生が続いています。感染の再拡大を防ぐため健康観察を徹底し、少しでも体調不良がある場合は、外出を避け医療機関へ相談の上受診しましょう。



病原体検出情報

令和3年11月9日現在

■ 過去5週 検出病原体

(2021年10月4日以降採取検体)

○ 過去5週で新たに検出された定点把握疾患に係る病原体はありません。

■ 月別病原体検出結果

■ 臨床診断別検出結果 (2021年9月以降採取検体)

検体採取月		2021						合計
		6	7	8	9	10	11	
ウイルス	コクサッキーA4	2	1					3
	コクサッキーA6				8			8
	パラインフル3	5						5
ウイルス計		7	1		8			16

検出病原体	手	合
	足	計
コクサッキーA6	8	8
ウイルス計	8	8

注) 表中の検出数は11月9日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第 43 週 (2021.10.25 ~ 10.31)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感受性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)	
		迅速検査A型	迅速検査B型																				
保健所別	四国中央						7				2				-	-							四国中央
	西 条					6	53		7	8			1										西 条
	今 治			1		1	4	2	12	3													今 治
	松 山 市			3	1	28	66	1	44	3	4	2				-	-	-	-	-	-	-	松 山 市
	中 予					6	13		16	1	5												中 予
別	八 幡 浜						1	1	10	1	1												八 幡 浜
	宇 和 島						18	1	6	1	3												宇 和 島
週 推 移	愛 媛 県			4	1	41	162	5	95		19	13	3		2								愛 媛 県
	1週前			6	2	22	149	4	109		18	31	1		5								1週前
	2週前			10	3	16	164	6	111		14	33	2		4			1					2週前
	3週前			25	3	8	153	2	90	1	18	39	2		1								3週前
年 齢 別	0-5ヶ月						3	1	1			1											0
	6-11ヶ月			1			13		5		6	2											1-4
	1			2			28		53		11	5											5-9
	2					2	26	1	20		1	3											10-14
	3			1		3	13		9														15-19
	4					3	16	1	6		1	1											20-24
	5				1	1	3		1			1											25-29
	6					7	8																30-34
	7					3	10	1						1									35-39
	8					4	6																40-44
	9					6	8	1															45-49
	10-14					9	18							1									50-54
	15-19					2	4							1									55-59
	20-29 ⁵⁾					1	6																60-64
	30-39																						65-69
	40-49																						70-
	50-59														1								
60-69																							
70-79 ⁶⁾														1									
80-																							

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-				2.3				.7			-	-							四国中央	
	西 条	-	-			1.0	8.8		1.2		1.3		.2										西 条
	今 治	-	-	.2		.2	.8	.4	2.4		.6				2.0								今 治
	松 山 市	-	-	.3	.1	2.5	6.0	.1	4.0		.3	.4	.2			-	-	-	-	-	-	-	松 山 市
	中 予	-	-			1.5	3.3		4.0		.3	1.3											中 予
別	八 幡 浜	-	-				.3	.3	2.5		.3	.3											八 幡 浜
	宇 和 島	-	-				4.5	.3	1.5		.3	.8											宇 和 島
愛 媛 県	-	-	.1	.0	1.1	4.4	.1	2.6		.5	.4	.1		.3								愛 媛 県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感受性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月4日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2021年10月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央	2	1	1										3			四国中央
	西条	3	3		9	8	1	4	4		4	4		1			西条
	今治	1	1		4	4		4	4		1	1					今治
	松山市	16	3	13	1		1	2		2				-	-	-	松山市
	中予	1	1								1	1		3			中予
月推移	八幡浜 宇和島	1	1											4			八幡浜 宇和島
	愛媛県	24	10	14	14	12	2	10	8	2	6	6		14			愛媛県
	1月前	14	7	7	14	10	4	6	4	2	7	5	2	7			1月前
	2月前	10	1	9	16	12	4	6	5	1	4	2	2	7			2月前
	3月前	8	5	3	12	10	2	7	7		7	7		5		1	3月前
年齢別	0																0
	1-4				1	1											1-4
	5-9																5-9
	10-14													1			10-14
	15-19	3	1	2													15-19
	20-24	11	4	7				2	1	1	2	2					20-24
	25-29	4	2	2	1	1		1	1		1	1					25-29
	30-34	2	1	1	3	3					1	1					30-34
	35-39	3	1	2	2	1	1	1		1	1	1					35-39
	40-44							2	2								40-44
	45-49				1	1											45-49
	50-54				3	3								1			50-54
	55-59							2	2								55-59
	60-64	1	1		1		1	2	2		1	1					60-64
	65-69													1			65-69
70-				2	2								11			70-	

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	2.0	1.0	1.0										3.0			四国中央
	西条	1.5	1.5		4.5	4.0	.5	2.0	2.0		2.0	2.0		1.0			西条
	今治	1.0	1.0		4.0	4.0		4.0	4.0		1.0	1.0					今治
	松山市	4.0	.8	3.3	.3		.3	.5		.5				-	-	-	松山市
	中予	1.0	1.0								1.0	1.0		3.0			中予
愛媛県	八幡浜 宇和島	1.0	1.0											4.0			八幡浜 宇和島
	愛媛県	2.2	.9	1.3	1.3	1.1	.2	.9	.7	.2	.5	.5		2.3			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月10日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2021年 第42、43週 (2021.10.18 ~ 10.31)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
愛媛県		.2	.1	.6	4.0	.1	2.9		.5	.8	.0		.6					
近畿県	香川県	.3	.3	.4	2.6		2.0		.5	1.2								
	徳島県	.0	.0	.0	4.0	.1	.3	.0	.4	.1	.1		.3				.1	
	高知県		.1	.2	1.5	.0	.9		.3	.1								
42 週	全 国	.0	.4	.1	5	2.2	.1	1.6	.0	.4	.7	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道		1.6	.2	.7	.7	.0	.1		.2	.0	.0		.1				
	東北	.0	.3	.1	.6	1.8	.1	.6	.0	.5	.2	.0		.2				.0
	関東	.0	.1	.1	.4	2.1	.1	.2	.0	.4	.5	.1	.0	.3		.0	.1	.0
	甲信越北陸	.6	.1	.6	2.0	.1	.2	.0	.4	.3	.0	.0	.0	.0	.0	.0		
	東海	.0	.0	.1	.5	1.5	.1	.1	.0	.3	.5	.0		.1	.0	.1	.0	
	近畿	.0	.1	.1	.3	2.4	.1	2.5	.0	.3	1.0	.0		.2	.0	.0		
	中国四国	.0	.1	.1	.4	2.9	.1	2.3	.0	.4	1.3	.0		.3				.0
	九州沖縄	.0	1.2	.1	.9	3.4	.1	6.8	.0	.6	1.4	.0		.3				.0

(10.27集計)

愛媛県		.1	.0	1.1	4.4	.1	2.6		.5	.4	.1		.3					
近畿県	香川県	.0	.1	.1	.6	2.7		4.5	.1	.3	1.1			.2				
	徳島県			.2	4.1	.2	.7		.3	.1							.1	
	高知県		.0	.4	1.3	.1	.3		.4	.2				.3				
43 週	全 国	.0	.3	.1	.6	2.6	.1	1.5	.0	.3	.6	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道		1.2	.2	.7	.7	.1	.0		.2	.0	.0		.0				.1
	東北	.3	.1	.7	2.0	.1	.5	.0	.4	.1	.0	.0	.0	.2	.0	.0		
	関東	.0	.1	.1	.4	2.5	.1	.2	.0	.4	.4	.1		.3		.0	.0	.0
	甲信越北陸	.0	.5	.1	.7	2.6	.1	.4	.0	.4	.5	.0		.0	.0			.0
	東海	.0	.0	.1	.5	1.6	.0	.1	.0	.3	.4	.0		.2				
	近畿	.0	.1	.1	.4	2.8	.1	2.8	.0	.3	1.0	.0		.1		.0		
	中国四国	.0	.1	.1	.7	3.2	.1	2.3	.0	.4	.9	.0	.0	.3		.0		.0
	九州沖縄	.0	1.2	.2	1.0	4.1	.1	5.6	.0	.4	1.1	.0		.2				.0

(11.4集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

